2026年10月吉日

御挨拶

謹啓
皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
国立病院機構小倉医療センターの河邉顕と申します。

このたび、
『膵がん・胆道がん患者支援医療者ネットワーク学術集会2027 進取果敢～持続可能な患者援のために～』を2027年1月9日（土曜日）、1月10日（日曜日）の両日に福岡県北九州市にて開催する運びとなりました。
本学術集会は、

1月9日「第11回膵がん・胆道がん患者支援ワークショップ」（北九州国際会議場）
1月10日「第1回医療者のための膵がん・胆道がん教室」．　（AIMビル 3F）

の2つのプログラムで構成されます。

膵がん・胆道がんは予後が厳しく、患者にとって精神的・身体的負担が極めて大きい疾患です。2007年国立がん研究センター中央病院　奥坂拓志医師により始められた患者・家族支援のための「膵がん教室」は、全国15の医療機関へと広がり、ワークショップの開催、一般社団法人 膵がん・胆道がん患者支援医療者ネットワーク（JAMP-PBC）の設立へと発展して参りました。

今回の学術集会では、1日目は、新しい患者支援の創出と継続を目的としたワークショップを開催いたします。膵がん・胆道がんの患者・家族支援の様々な工夫について全国から演題を募集し、すべての職種の方が参加できるテーマといたしました。

また、２日目は、膵がん・胆道がん患者支援に関心のある多職種の医療者の新たな学びの場として「医療者のための膵がん・胆道がん教室」を企画いたします。講義と症例検討のグループワークを予定しております。

本学術集会は、膵がん・胆道がん患者支援に関心のあるすべての医療従事者（医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、言語聴覚士、臨床心理士、医療ソーシャルワーカー等）に門戸を開いております。
楽しく、勉強になる学術集会を目指したいと思います。
ぜひ、御施設・関連施設の皆様方のご参加をお願いいたします。
皆様方と北九州・小倉の地でお会いできますことを楽しみにしております。

敬具

膵がん・胆道がん患者支援医療者ネットワーク学術集会2027
独立行政法人国立病院機構小倉医療センター　消化器内科　医長
河邉　顕

独立行政法人国立病院機構小倉医療センター
〒802-8533 福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10-1
E-mail: kawabe.ken.ef@mail.hosp.go.jp
学術集会HP: https://connect.c-cloud.co.jp/e/jpbc2027/top

1. 開催要項

◆ 名　　称: **膵がん・胆道がん患者支援医療者ネットワーク学術集会2027**

◆ テ　ー　マ: 進取果敢～持続可能な患者支援のために～

◆ 会　　期: 2027年1月9日 (土)　am 9:00～ pm 5:00 予定
第11回 膵がん・胆道がん患者支援ワークショップ
10日 (日)　am 9:00～ pm 4:30 予定
第 1 回 医療者のための膵がん・胆道がん教室

◆ 会　　場: 北九州国際会議場 メインホール および AIMビル3階会議場

◆ 主　　催: 一般社団法人膵がん・胆道がん患者支援医療者ネットワーク（JAMP-PBC）

◆ 共　　催: 北九州市

◆ 後　　援: 北九州市医師会、日本膵臓学会、日本胆道学会

◆ 大　会　長: 国立病院機構小倉医療センター　消化器内科　医長　河邉 顕

◆ 参　加　費: 第11回　膵がん・胆道がん患者支援ワークショップ　4,000円
第1回　医療者のための膵がん・胆道がん教室　8,000円

◆ 対　　象: 膵がん・胆道がん患者支援に関心のある医療従事者（医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、心理士、MSW等）ほか

◆ プログラム概要 :
主題発表、一般演題、ランチョンセミナー、ポスター発表、
医療者のための膵がん・胆道がん教室（テーマ別講義＋グループセッション）他

◆ 大会事務局: 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科
事務局長: 奥坂拓志
〒104-0045 東京都中央区築地５丁目１－１
E-mail: tokusaka@ncc.go.jp

◆ 運営事務局: 一般社団法人膵がん・胆道がん患者支援医療者ネットワーク
（ファンメディケーション株式会社内）
担当: 森本
〒 206-0034 多摩市鶴牧3-4-204
TEL: 042-401-8825
E-mail: office@jamp-pbc.or.